

令和7年度採用（令和6年度実施）さいたま市立学校教員採用選考試験

第2次試験 小学校教員

個人面接、教科等の専門性に係る質問例

1 教職全般に係る質問

(1) 人間性・社会性に関すること

- ア 教職を志望した理由は何ですか。
- イ 教職に就くことを目指して、どのような努力をしてきましたか。
- ウ 教員に求められている力（能力）は何ですか。

(2) 教員としての資質・能力に関すること

- ア 通常学級において、特別な配慮が必要な児童生徒が増えています。このことについて、あなたは、どのように考えますか。
- イ 児童生徒や保護者と信頼関係を築くために、大切なことは何だと考えますか。
- ウ 「いじめ」を未然に防ぐために、日頃からどのような指導を行いますか。

2 教科等の専門性に係る質問

(1) 教科の知識に関すること

- ア 【国語】「接続する語句」とは何ですか。その効果も含めて具体的に説明してください。
- イ 【算数】4年生の分数の学習では、「真分数」「仮分数」「帯分数」の意味や用語について学習します。それぞれの意味を説明してください。
- ウ 【体育】小学校学習指導要領解説体育編に示されている運動領域の内容について、できるだけ多く答えてください。

(2) 教科の実践力に関すること

- ア 【社会】自分たちの都道府県の地理的環境の特色を理解する学習において、どのような学習活動を通して指導しますか。具体的な例を2つ以上挙げて答えてください。
- イ 【理科】理科室で実験をする場合に、児童にどのようなことを指導しますか。実際の危険場面を1つ想定して答えてください。
- ウ 【生活】生活科の授業では、「身近な自然」を利用したり、「身近にある物」を使ったりして遊ぶ活動を行います。活動例をそれぞれ1つずつ答えてください。

(3) 指導と評価に関すること

- ア 児童のノートを集めて評価を行います。どのような点に着目し、どのように評価しますか。
- イ 授業において、児童一人ひとりの学習の進捗状況の見取りをどのように行いますか。2つ例を挙げて回答してください。

令和7年度採用（令和6年度実施）さいたま市立学校教員採用選考試験
第2次試験 中学校・高等学校・中等教育学校教員 国語
個人面接、教科等の専門性に係る質問例

1 教職全般に係る質問

(1) 人間性・社会性に関すること

- ア 教職を志望した理由は何ですか。
- イ 教職に就くことを目指して、どのような努力をしてきましたか。
- ウ 教員に求められている力（能力）は何ですか。

(2) 教員としての資質・能力に関すること

- ア 通常学級において、特別な配慮が必要な児童生徒が増えています。このことについて、あなたは、どのように考えますか。
- イ 児童生徒や保護者と信頼関係を築くために、大切なことは何だと考えますか。
- ウ 「いじめ」を未然に防ぐために、日頃からどのような指導を行いますか。

2 教科等の専門性に係る質問

(1) 教科の知識に関すること

- ア 中学校2年生で、話し言葉と書き言葉の特徴について指導する場面があります。話し言葉の特徴を3つ説明してください。
- イ 手紙を書く場合、手紙文の基本的な書式を踏まえて書く事柄として、どのようなことを書くように指導しますか。
- ウ 中学校1年生のさいたま市で採用している教科書に掲載されている「蜘蛛の糸」の作者は誰ですか。

(2) 教科の実践力に関すること

- ア 宮沢賢治の「オツベルと象」という作品があります。中学校1年生の授業で「オツベルと象」を教材とした場合に、どのような資質・能力の育成を目指し、どのような言語活動を設定しますか。それぞれ答えてください。
- イ 中学校3年生の文学的な文章を教材とした「読むこと」の力を付ける授業で、生徒が「言葉による見方・考え方」を働かせるためには、どのような言語活動を設定しますか。
- ウ 「古文に親しむ」ことをねらいとして「おくのほそ道」を教材とした場合、どのような授業をするか、具体的な言語活動を挙げて答えてください。

(3) 指導と評価に関すること

- ア 1人1台端末を活用して、「話すこと・聞くこと」の領域で学習を行う際に、「主体的・対話的で深い学び」の視点で行う具体的な学習活動を1つ挙げてください。
- イ 授業における「指導と評価の計画」を作成する上で留意することは、どのようなことだと考えますか。具体的に3つ挙げてください。

令和7年度採用(令和6年度実施)さいたま市立学校教員採用選考試験

第2次試験 中学校・高等学校・中等教育学校教員 社会

個人面接、教科等の専門性に係る質問例

1 教職全般に係る質問

(1) 人間性・社会性に関すること

- ア 教職を志望した理由は何ですか。
- イ 教職に就くことを目指して、どのような努力をしてきましたか。
- ウ 教員に求められている力(能力)は何ですか。

(2) 教員としての資質・能力に関すること

- ア 通常学級において、特別な配慮が必要な児童生徒が増えています。このことについて、あなたは、どのように考えますか。
- イ 児童生徒や保護者と信頼関係を築くために、大切なことは何だと考えますか。
- ウ 「いじめ」を未然に防ぐために、日頃からどのような指導を行いますか。

2 教科等の専門性に係る質問

(1) 教科の知識に関すること

- ア 中学校学習指導要領における社会科の目標では、どのような活動を通して、公民としての資質・能力の基礎を育成することを目指しているか答えなさい。
- イ 大正デモクラシーの風潮のなか、広がった社会運動のなかで結成された組織を3つ以上答えなさい。
- ウ 税制は複数の税金を組み合わせることで公平性が保たれているが、間接税である消費税と、直接税である所得税を例にあげて、それぞれの税の公平性について説明しなさい。

(2) 教科の実践力に関すること

- ア 地理的分野の中部地方を扱う単元において、東海地方、中央高地、北陸地方3つの地域のそれぞれに特色ある産業が発達してきた理由を考察させる場合、それぞれどのような資料を取り上げて生徒に考察させていきたいか、具体的に答えなさい。
- イ 歴史的分野の「古代までの日本」において、社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせて、多面的・多角的に考察し、表現できるようにするために、どのような課題(問い)を設定することが考えられるか、答えなさい。
- ウ 公民的分野の「私たちと政治」での「人間の尊重と日本国憲法の基本的原則」における学習指導をする際、日本国憲法の基本的な考え方及び我が国の政治が日本国憲法に基づいて行われていることの意義について理解を深めることができるように、どのような問いを設定するか、答えなさい。

(3) 指導と評価に関すること

- ア 粘り強く、試行錯誤しながら課題解決に取り組んでいる姿が見られた生徒が、単元を終えてふりかえりの記述において、「おおむね満足できる」状況(B)に達していると判断できる記述が書けない場合、どのような支援が考えられるか2つ答えなさい。
- イ 生徒の「自らの学習を調整しようとしながら粘り強く取り組む状況」を評価するにあたって、あなたはどのような生徒の姿に着目しますか。「自らの学習を調整しようとする側面」と「粘り強い取組を行おうとする側面」のそれぞれについて答えなさい。

令和7年度採用(令和6年度実施) さいたま市立学校教員採用選考試験
第2次試験 中学校・高等学校・中等教育学校教員 数学
個人面接、教科等の専門性に係る質問例

1 教職全般に係る質問

(1) 人間性・社会性に関すること

- ア 教職を志望した理由は何ですか。
- イ 教職に就くことを目指して、どのような努力をしてきましたか。
- ウ 教員に求められている力(能力)は何ですか。

(2) 教員としての資質・能力に関すること

- ア 通常学級において、特別な配慮を要する児童生徒が増えています。このことについて、あなたは、どのように考えますか。
- イ 児童生徒や保護者と信頼関係を築くために、大切なことは何だと考えますか。
- ウ 「いじめ」を未然に防ぐために、日頃からどのような指導を行いますか。

2 教科等の専門性に係る質問

(1) 教科の知識に関すること

- ア 「平方根」とは何ですか。簡潔に説明してください。
- イ 「背理法」とは何ですか。簡潔に説明してください。
- ウ 「箱ひげ図」と「ヒストグラム」について、それぞれの特徴を踏まえたうえで、どのように使い分けるとよいか、簡潔に説明してください。

(2) 教科の実践力に関すること

- ア 第2学年の「一次関数」について、数学的活動を通して主にどのような資質・能力の育成を目指して指導しますか。簡潔に2つ答えてください。
- イ 第3学年の「円周角と中心角の関係」について、数学的活動を通して主にどのような資質・能力の育成を目指して指導しますか。簡潔に2つ答えてください。
- ウ 課題学習は、生徒の実態等に応じて各学年の指導計画に適切に位置づけることとされています。課題学習の例を1つ挙げてください。

(3) 指導と評価に関すること

- ア 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて、どのような活動を通して授業改善を進めますか。簡潔に2つ答えてください。
- イ 「主体的に学習に取り組む態度」の評価について、どのような点に留意する必要がありますか。簡潔に答えてください。
- ウ 「道徳科との関連」について、数学科における道徳教育の指導において、どのような関連を意識しながら指導を行う必要がありますか。簡潔に答えてください。

令和7年度採用（令和6年度実施）さいたま市立学校教員採用選考試験
第2次試験 中学校・高等学校・中等教育学校教員 理科
個人面接、教科等の専門性に係る質問例

1 教職全般に係る質問

(1) 人間性・社会性に関すること

- ア 教職を志望した理由は何ですか。
- イ 教職に就くことを目指して、どのような努力をしてきましたか。
- ウ 教員に求められている力（能力）は何ですか。

(2) 教員としての資質・能力に関すること

- ア 通常学級において、特別な配慮が必要な児童生徒が増えています。このことについて、あなたは、どのように考えますか。
- イ 児童生徒や保護者と信頼関係を築くために、大切なことは何だと考えますか。
- ウ 「いじめ」を未然に防ぐために、日頃からどのような指導を行いますか。

2 教科等の専門性に係る質問

(1) 教科の知識に関すること

- ア 細胞分裂をしている細胞を観察する際に、タマネギの根をうすい塩酸で処理する理由を説明してください。
- イ 金星が月と同じように満ち欠けしながら、見かけの大きさも大きく変化するのとはなぜですか。理由を説明してください。
- ウ 空気中から水中に光が斜めに入ったとき、光の屈折が起きるのはなぜですか。

(2) 教科の実践力に関すること

- ア ガスバーナーを安全に使用するために、生徒にどのような点を注意して指導しますか。教えてください。
- イ 観察、実験の指導において、特に事故防止に十分留意することが必要となっています。事故防止に向けた具体的な手立てについて、できるだけ詳しく教えてください。

(3) 指導と評価に関すること

- ア あなたが学習指導案を作成するときに留意することは何ですか。思いつく限り教えてください。
- イ 理科において、障害のある生徒などへの配慮として、具体的にどのようなことが考えられますか。思いつく限り教えてください。

令和 7 年度採用（令和 6 年度実施）さいたま市立学校教員採用選考試験
第 2 次試験 中学校・高等学校・中等教育学校教員 音楽
個人面接、教科等の専門性に係る質問例

1 教職全般に係る質問

(1) 人間性・社会性に関すること

- ア 教職を志望した理由は何ですか。
- イ 教職に就くことを目指して、どのような努力をしてきましたか。
- ウ 教員に求められている力（能力）は何ですか。

(2) 教員としての資質・能力に関すること

- ア 通常学級において、特別な配慮が必要な児童生徒が増えています。このことについて、あなたは、どのように考えますか。
- イ 生徒や保護者と信頼関係を築くために、大切なことは何だと考えますか。
- ウ 「いじめ」を未然に防ぐために、日頃からどのような指導を行いますか。

2 教科等の専門性に係る質問

(1) 教科の知識に関すること

- ア 和楽器の「箏」の構造や奏法等について、詳しく説明してください。
- イ 西洋音楽史における「ロマン派」の音楽の作品の特徴について、作曲者や曲名等をあげて具体的に説明してください。
- ウ 「協奏曲」と「交響曲」の違いについて、特徴や音楽の形式等を詳しく説明してください。

(2) 教科の実践力に関すること

- ア わが国で長く歌われ親しまれている歌曲が、共通教材として、中学校学習指導要領（平成 29 年度告示）解説 音楽編に示されています。その中から曲名を 4 曲答えてください。また、その曲の特徴や指導内容について、答えてください。
- イ 中学校学習指導要領（平成 29 年度告示）解説 音楽編に、指導計画の作成をするにあたっての配慮事項について示されています。その内容を答えてください。
- ウ 器楽の活動を通して身に付ける事項が、中学校学習指導要領（平成 29 年度告示）解説 音楽編に示されています。その内容を答えてください。

(3) 指導と評価に関すること

- ア 音楽の授業で、生徒用タブレット型パソコンを効果的に活用する方法を答えてください。
- イ 長期欠席している生徒の評価について、どのような点に留意して行いますか。具体的な評価の方法を答えてください。
- ウ 音楽科における「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて、どのようなことに配慮し授業をしますか。具体的な指導方法を数多く答えてください。

令和 7 年度採用（令和 6 年度実施）さいたま市立学校教員採用選考試験
第 2 次試験 中学校・高等学校・中等教育学校教員 美術
個人面接、教科等の専門性に係る質問例

1 教職全般に係る質問

(1) 人間性・社会性に関すること

- ア 教職を志望した理由は何ですか。
- イ 教職に就くことを目指して、どのような努力をしてきましたか。
- ウ 教員に求められている力（能力）は何ですか。

(2) 教員としての資質・能力に関すること

- ア 通常学級において、特別な配慮が必要な児童生徒が増えています。このことについて、あなたは、どのように考えますか。
- イ 生徒や保護者と信頼関係を築くために、大切なことは何だと考えますか。
- ウ 「いじめ」を未然に防ぐために、日頃からどのような指導を行いますか。

2 教科等の専門性に係る質問

(1) 教科の知識に関すること

- ア 中学校学習指導要領（平成 29 年告示）解説 美術編で示されている美術科の目標を答えてください。
- イ 中学校学習指導要領（平成 29 年告示）解説 美術編で示されている美術科の目標にある、「造形的な見方・考え方」について説明してください。

(2) 教科の実践力に関すること

- ア 美術の授業において、生徒が 1 人 1 台端末を活用し、学習者主体の学びを創造していくための具体例を挙げてください。
- イ 彫刻刀やカッターナイフ、電動糸のこぎりなど刃物等の用具を授業で使用する際に、けがや事故がないようにするための方策について答えてください。

(3) 指導と評価に関すること

- ア 美術科における言語活動の充実を図るために、どのような手立てが有効だと考えますか。
- イ 「主体的に学習に取り組む態度」についてどのように評価しますか。具体的な評価方法の例を挙げてください。

令和 7 年度採用（令和 6 年度実施）さいたま市立学校教員採用選考試験
第 2 次試験 中学校・高等学校・中等教育学校教員 保健体育
個人面接、教科等の専門性に係る質問例

1 教職全般に係る質問

(1) 人間性・社会性に関すること

- ア 教職を志望した理由は何ですか。
- イ 教職に就くことを目指して、どのような努力をしてきましたか。
- ウ 教員に求められている力（能力）は何ですか。

(2) 教員としての資質・能力に関すること

- ア 通常学級において、特別な配慮が必要な児童生徒が増えています。このことについて、あなたはどのように考えますか。
- イ 児童生徒や保護者と信頼関係を築くために、大切なことは何だと考えますか。
- ウ 「いじめ」を未然に防ぐために、日頃からどのような指導を行いますか。

2 教科等の専門性に係る質問

(1) 教科の知識に関すること

- ア 中学校学習指導要領（平成 29 年 3 月告示）で示されている保健体育科の目標は何ですか。
- イ 「体育活動時等における事故対応テキスト～ASUKA モデル～」(平成 24 年 9 月 30 日さいたま市教育委員会)の概要について説明してください。

(2) 教科の実践力に関すること

- ア 体育活動時等における事故防止のために教師が行うブリーフィングとは何ですか。
- イ 保健体育科の授業において ICT を活用する際、配慮することを説明してください。

(3) 指導と評価に関すること

- ア 評価に当たっては、指導と評価の一体化が求められていますが、学習評価の改善の基本的な方向性について説明してください。
- イ 保健体育科における「主体的に学習に取り組む態度」の評価について説明してください。

令和 7 年度採用（令和 6 年度実施）さいたま市立学校教員採用選考試験
第 2 次試験 中学校・高等学校・中等教育学校教員 技術
個人面接、教科等の専門性に係る質問例

1 教職全般に係る質問

(1) 人間性・社会性に関すること

- ア 教職を志望した理由は何ですか。
- イ 教職に就くことを目指して、どのような努力をしてきましたか。
- ウ 教員に求められている力（能力）は何ですか。

(2) 教員としての資質・能力に関すること

- ア 通常学級において、特別な配慮が必要な児童生徒が増えています。このことについて、あなたは、どのように考えますか。
- イ 児童生徒や保護者と信頼関係を築くために、大切なことは何だと考えますか。
- ウ 「いじめ」を未然に防ぐために、日頃からどのような指導を行いますか。

2 教科等の専門性に係る質問

(1) 教科の知識に関すること

- ア 中学校学習指導要領(平成 29 年 3 月告示)における技術・家庭科技術分野の目標を述べてください。
- イ 「情報モラル」とは何ですか。また、「情報モラル」の必要性について説明してください。

(2) 教科の実践力に関すること

- ア 生徒が「技術の授業が楽しい」と感じられるよう、どのようなことを意識して授業を実践していきますか。
- イ 事故を防ぐための安全管理・安全指導について説明してください。

(3) 指導と評価に関すること

- ア 「主体的に学習に取り組む態度」で評価すべき側面を説明してください。
- イ 「知識・技能」をどのような方法で評価しますか。

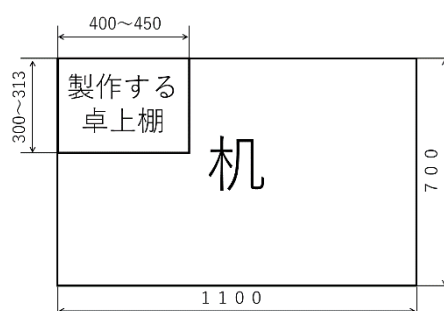
<条件>

- 生徒の模範となる作業を行う。
- 卓上棚の幅は 400～450mm の範囲内、奥行きは 300～313mm の範囲内とする。
高さなどは自由に変えてよい。
- 次の工具等を必要に応じて使用する。
 - ・ げんのう
 - ・ かな
 - ・ さしがね
 - ・ きり
 - ・ 木槌
 - ・ 両刃のこぎり
 - ・ スコヤ
- 「携行品で必要なもの」以外で、以下のものを必要に応じて使用してよい。
 - ・ 木工やすり
 - ・ 削り台
 - ・ 四ツ目きり
 - ・ クランプ
 - ・ サンドペーパー
 - ・ 試験開始前に指示があったもの
- 卓上棚で収納・整理するものは、ノート P C (24×240×360)、複数の A 4 サイズの書類とする。それ以外のものを収納・整理等できる機能を追加してもよい。
- 卓上棚は、下の設置場所のように机の左奥で使用することを想定しており、机の天板のサイズは、横幅 1100mm、奥行き 700mm である。
- 集成材 (13×300×600) 2 枚とベニヤ材 (3×120×400) は自由に加工してよい。
- 集成材 2 枚とベニヤ材は、すべて使う必要はないが、できる限り材料が無駄にならないよう使用する。
- 接合は、くぎ接合のみで行う。接着剤は使用しない。

<その他>

- 解答用紙は、構想を練るためのものとして自由に使ってよい。
- 製作した卓上棚の工夫点を解答用紙に記入する。
- 解答用紙に受験番号を記入する。
- 製作後は卓上棚の底面に受験番号を記入する。

【卓上棚の設置場所】



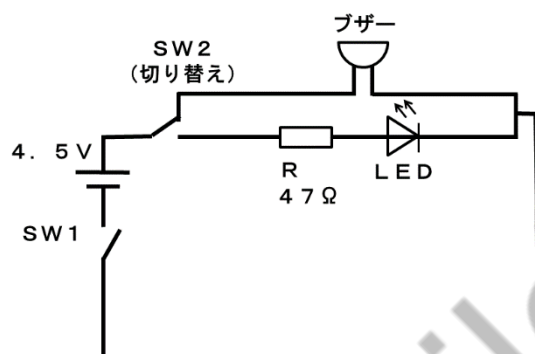
令和7年度採用（令和6年度実施）さいたま市立学校教員採用選考試験
第2次試験 実技試験 中学校・高等学校・中等教育学校教員 技術
実技試験2「エネルギー変換の技術」に係る実技

実技試験2

【課題1】、【課題2】の指示に従った回路を配線しなさい。

（実技試験の時間は片付けを含めて50分です。）

【回路図】



【課題1】

あなたは、スイッチの切り替えによって音が鳴ったり、点灯したりする機能をもつ災害時や非常時に役立つ製作物を構想し、回路図を設計した。回路図及び条件1に従って、ブレッドボードに配線しなさい。

<条件1>

- 生徒の模範となる作業を行う。
- 抵抗値は、テスタを使って測定し、適切な抵抗値のものを使用する。
- 次の工具等を必要に応じて使用する。
 - ・ドライバー(No. 01、No. 02)
 - ・アナログテスタ
 - ・ニッパ
 - ・ラジオペンチ
- 「携行品で必要なもの」以外で、以下のものを必要に応じて使用してよい。
 - ・カゴAの中に用意されているもの一式
- 次の部品を使用する。

・単3形乾電池	×	3	・抵抗器(47Ω)	×	1
・LED 白	×	1	・ブザー	×	1
・切替スイッチ	×	1	・電池ボックス(スイッチ付)	×	1

<その他>

- ブレッドボードに受験番号を記入する。

令和7年度採用（令和6年度実施）さいたま市立学校教員採用選考試験
第2次試験 中学校・高等学校・中等教育学校教員 家庭
個人面接、教科等の専門性に係る質問例

1 教職全般に係る質問

(1) 人間性・社会性に関すること

- ア 教職を志望した理由は何ですか。
- イ 教職に就くことを目指して、どのような努力をしてきましたか。
- ウ 教員に求められている力（能力）は何ですか。

(2) 教員としての資質・能力に関すること

- ア 通常学級において、特別な配慮が必要な児童生徒が増えています。このことについて、あなたは、どのように考えますか。
- イ 児童生徒や保護者と信頼関係を築くために、大切なことは何だと考えますか。
- ウ 「いじめ」を未然に防ぐために、日頃からどのような指導を行いますか。

2 教科等の専門性に係る質問

(1) 教科の知識に関すること

- ア 中学校学習指導要領（平成29年3月告示）における技術・家庭科、家庭分野の目標を述べてください。
- イ 魚の鮮度の見分け方について伺います。新鮮な魚は、どのような状態ですか。切り身の場合と一尾の場合、それぞれ説明してください。

(2) 教科の実践力に関すること

- ア 消費者被害とその対応について理解するというねらいで授業を展開する場合、どのような学習活動が考えられますか。
- イ 調理室や被服室における「安全管理」について、思いつくだけ具体例を示して説明してください。

(3) 指導と評価に関すること

- ア 生徒が主体的に学習に取り組む授業を行うためには、どのような手立てが考えられますか。
- イ 技術・家庭科の家庭分野における言語活動の充実を図るには、どのような学習活動が考えられますか。具体的に例を示して説明してください。

令和7年度採用（令和6年度実施）さいたま市立学校教員採用選考試験
第2次試験 中学校・高等学校・中等教育学校教員
「グローバル・スタディ」（英語）
個人面接、教科等の専門性に係る質問例

1 教職全般に係る質問

(1) 人間性・社会性に関すること

- ア 教職を志望した理由は何ですか。
- イ 教員の仕事をする上で、あなたが一番大切にしたいことは何ですか。
- ウ 現在の社会において、教員に求められている役割は何だと考えていますか。

(2) 教員としての資質・能力に関すること

- ア 生徒と毎日やり取りしている生活記録ノートに、「最近、友達となんともなくうまくいかない気がしてつらい。」と記入がありました。あなたは、どのような対応をしますか。
- イ 児童生徒や保護者と信頼関係を築くために、大切なことは何だと考えますか。
- ウ 「いじめ」を未然に防ぐために、日頃からどのような指導が必要だと思いますか。

2 教科等の専門性に係る質問

(1) 教科の知識に関すること

- ア 生徒が「生徒用のデジタル教科書」を使うことのメリットについて、簡潔に説明してください。
- イ 「翻訳アプリをグローバル・スタディの授業において生徒に使用させること」についての利点と課題について、具体例を示しながら、1分以内の英語で説明してください。1分間考える時間を与えます。

(2) 教科の実践力に関すること

- ア 「グローバル・スタディ」を指導する際、話すことのパフォーマンステストに向けて、生徒に貸与しているタブレット端末をどのように使用しますか。具体的な指導場面とその効果について説明してください。
- イ 生徒に紹介したい日本の優れた技術について、2分以内のスピーチを英語で行ってください。なお、聞き手は中学2年生を想定してください。1分間考える時間を与えます。

(3) 指導と評価に関すること

- ア 「指導と評価の一体化」を実現するために、すべきことは何だと考えますか。具体的に説明してください。
- イ 「指導と評価の一体化」を実現するため、生徒を評価した後、その評価をどのように活用しますか。具体的に説明してください。

令和7年度採用（令和6年度実施）さいたま市立学校教員採用選考試験

第2次試験 特別支援教育担当教員

個人面接、教科等の専門性に係る質問例

1 教職全般に係る質問

(1) 人間性・社会性に関すること

- ア 教職を志望した理由は何ですか。
- イ 教職に就くことを目指して、どのような努力をしてきましたか。
- ウ 教員に求められている力（能力）は何ですか。

(2) 教員としての資質・能力に関すること

- ア 通常の学級において、特別な配慮が必要な児童生徒が増えています。このことについて、あなたは、どのように考えますか。
- イ 児童生徒や保護者と信頼関係を築くために、大切なことは何だと考えますか。
- ウ 「いじめ」を未然に防ぐために、日頃からどのような指導を行いますか。

2 教科等の専門性に係る質問

(1) 特別支援教育の知識に関すること

- ア 通級による指導とはどのような指導ですか。
- イ 特別支援教育コーディネーターの役割とはどのようなものですか。具体的な役割を2つ以上説明してください。

(2) 特別支援教育の実践力に関すること

- ア 肢体不自由のある児童生徒に対して、各教科等の指導を行うとき、具体的にどのようなことに配慮しますか。
- イ 発達障害で読むことや書くことに困難さがある児童生徒に対して、具体的にどのようなことに配慮しますか。3つ説明してください。

(3) 指導と評価に関すること

- ア 学習評価の実施に当たっての配慮事項を述べてください。
- イ さいたま市の特別支援教育を担当する教員として、どのように特別支援教育を実践していきたいですか。

令和 7 年度採用（令和 6 年度実施）さいたま市立学校教員採用選考試験
第 2 次試験 養護教員
個人面接、教科等の専門性に係る質問例

1 教職全般に係る質問

(1) 人間性・社会性に関すること

- ア 教職を志望した理由は何ですか。
- イ 教職に就くことを目指して、どのような努力をしてきましたか。
- ウ 教員に求められている力（能力）は何ですか。

(2) 教員としての資質・能力に関すること

- ア 通常学級において、特別な配慮が必要な児童生徒が増えています。このことについて、あなたは、どのように考えますか。
- イ 児童生徒や保護者と信頼関係を築くために、大切なことは何だと考えますか。
- ウ 「いじめ」を未然に防ぐために、日頃からどのような指導を行いますか。

2 教科等の専門性に係る質問

(1) 保健管理に関すること

- ア 児童生徒の定期健康診断の結核検診において、問診により事前にどのような事項について確認を行いますか。5 つ挙げてください。
- イ 学校において、条件を満たした上で、教職員が児童生徒に使用してもよい医療用医薬品はどのようなものがありますか。思いっただけ挙げてください。

(2) 保健教育に関すること

- ア 小学校学習指導要領解説体育編において保健領域の内容が 5 つ示されています。5 つの内容について、すべて挙げてください。
- イ 学校においてがん教育を実施するに当たり、効果的な指導が行えるよう「がん教育推進のための教材（令和 3 年 3 月一部改訂）」が示されました。そこに示されている、がん教育の具体的な内容項目について、思いっただけ挙げてください。

(3) 現代的な健康課題に関すること

- ア 深刻化する子どもの「現代的な健康課題」の解決に向けて、養護教諭の有する知識や技能などの専門性を保健教育に活用することが求められています。「現代的な健康課題」とは、どのようなことが挙げられますか。思いっただけ挙げてください。
- イ 授業等における ICT 活用が進められています。ICT 活用による児童生徒の健康面への影響について、あなたは養護教諭としてどのような点に留意して、教職員や児童生徒に助言しますか。思いっただけ挙げてください。

令和7年度採用（令和6年度実施）さいたま市立学校教員採用選考試験

第2次試験 栄養教員

個人面接、教科等の専門性に係る質問例

1 教職全般に係る質問

(1) 人間性・社会性に関すること

- ア 教職を志望した理由は何ですか。
- イ 教職に就くことを目指して、どのような努力をしてきましたか。
- ウ 教員に求められている力（能力）は何ですか。

(2) 教員としての資質・能力に関すること

- ア 通常学級において、特別な配慮が必要な児童生徒が増えています。このことについて、あなたは、どのように考えますか。
- イ 児童生徒や保護者と信頼関係を築くために、大切なことは何だと考えますか。
- ウ 「いじめ」を未然に防ぐために、日頃からどのような指導を行いますか。

2 教科等の専門性に係る質問

(1) 食育の知識に関すること

- ア 食育基本法前文に、「食育」について示されています。「食育」とは、何ですか。
- イ 農林水産省では、食育の取組を子どもから大人まで誰にでもわかりやすく発信するため、表現を単純化した絵文字である「食育ピクトグラム」を作成しています。
「食育ピクトグラム」には、12の項目があります。その項目を、3つ以上挙げてください。
- ウ 栄養教諭は、食育コーディネーターとして家庭や地域との連携・調整の要としての役割が求められています。
食育コーディネーターの役割として、どのように家庭や地域社会と連携していきますか。家庭との連携と地域社会との連携について、それぞれ述べてください。

(2) 食に関する指導に関すること

- ア 教科等において食に関する指導を行う際、どのようなことが重要だと考えますか。
- イ 給食の時間を活用して、食に関する指導を行う際の指導内容を3つ以上挙げてください。
- ウ 学校においては、「食に関する指導の全体計画」を作成することが、学校給食法第10条に規定されています。「食に関する指導に係る全体計画」を作成する上での栄養教諭の役割について、具体的に述べてください。

(3) 給食管理に関すること

- ア 「学校給食における食物アレルギー対応指針」に示されている「学校給食における食物アレルギー対応の大原則」を3つ以上挙げてください。
- イ 給食の時間に、各教室を回っている途中で、学級担任から異物が入っていたと報告を受け、青いビニル片を手渡されました。どのように対応しますか。